

令和4年6月13日

議会改革検討会
座長 黒沢 仁 様

福島市議会議長 真田 広志

議会の活性化に資する議員のあり方に関する検討要請について（諮問）

地方分権が進み、市議会の役割と責任が増しており、多様化する民意の市政への反映が期待されている。他方、人口減少の加速により議員のなり手不足なども懸念されている。こうした背景において、議会の活性化に資する議員の職務について市民の理解を深めること、併せて、あるべき議員の定数などの検討について要請いたします。

記

1 検討項目と見直しの視点

（1）議員のあり方について

議員の職務について、市民に十分な理解を得られてはならず、また、人口減少の加速により、議員のなり手不足なども懸念されている。よって、議員の職務について市民の理解を深める取り組みの検討及びあるべき議員の定数などについての検討